

入門編
テーマ6

子どものよいところを見つけよう

ねらい	ネガティブに見える性格のポジティブ（前向き）な言葉への言い換えを考えることを通じて、子どもの良いところを見つけ、見方を変えたり、ほめるきっかけにする。
-----	---

<進行例> ※30分の場合

流れ・時間	参加者の活動	進行役の活動（発言・留意点等）
導入 (3分)	テーマ・内容・ルールを確認する ・グループ内の自己紹介	<p>シートの説明</p> <p>本日のテーマ・内容・ルールを伝える 自己紹介（名前は必ずしも必要ではない） ・簡単なテーマで一言ずつ声が出せるように配慮する 「今日はこのシートを使って話し合いましょう」 ・進行役個人の見解に基づくアドバイスは避ける</p>
展開Ⅰ (10分)	シート表面に記入する	<p>「ワークシートの表面に、自分の子ども（複数の場合は誰か一人）の性格で当てはまるところに○を付けましょう」 「○は当てはまるだけ何個づけても大丈夫です」 「深く悩まずに、直感で付けてみましょう」</p>
	シート裏面に記入する	<p>「続いて、ワークシートを裏返して、先ほど○を付けた性格を前向きな言葉に言い換えてみましょう」</p>
展開Ⅱ (15分)	話し合い グループ内で○印を付けたことや言い換えた内容について発表し、話し合う	<p>「順番に1つずつ発表しましょう」 「まず、○印をつけた短所を『私の子どもは、秋っぽくて、あきらめがはやい子どもです』というように、つなげて読んでみましょう」 「一巡したら、今度は、短所を長所に読み換えて、同じようにつなげて読んでみましょう」 「グループ内で共通した意見や多かったものは何でしたか」 ・ホワイトボード等に出された主な内容を書く ・多かった意見等について理由や方法について話し合う</p>
まとめ (2分)		<p>今日の話し合いの感想や気がついたこと、参考になったことなど</p> <p>・書かずに、参加者に感想を求めてよい</p>